



県洋菓子協会が作ったクリスマスケーキを、障がい者施設を利用する竹市彩乃さん(左)に手渡す県共同募金会の新垣雄久会長。5日、那覇市の県総合福祉センター

日、南部地区の83の障がい福祉施設に手作りのクリスマスケーキ260個をプレゼントした。県総合福祉センターで贈呈式が行われ、下地会長は「一つ一つ真心を込めて作ったので、皆さん、楽しく召し上が

読んで
広がる
NIE

明るく元気にクリスマスを迎えてもらおうと県洋菓子協会(下地玄旬会長)が5

クリスマス楽しんで 県洋菓子協会が福祉施設へケーキ

「とあいさつした。ケーキの贈呈は歳末助け合い運動の一環で1975年から始まり、ことして34回目。今回までに贈ったケーキは計7624個に上る。ケーキの原材料が高騰する中、県内で材料を作っている関係会社など8団体から卵やバター、パツケーキなどプレゼントのクリスマスケーキに使う材料全てが無償で提供された。ケーキを受け取った指定障害者福祉サービス事業所「てるしのワークセンター」の利用者、竹市彩乃さん(24)はこの贈呈式に出るのは初めて。私たちのためにこのようなたくさんのケーキを作ってくれて、とてもうれしい。これでまた仕事も頑張れる」と笑顔で話した。